

## Invel ブランド 20 周年 フロリダ州オーランドで記念式典

2月18-19日の両日、Invel ブランド 20周年を記念するイベントが米フロリダ州オーランドで開催されました。18日はInvelの研究機関であるIITP®(インヴェル技術研究所)主催のシンポジウム「MITS 2019」で、ブラジル、米国、日本から集まった12名の研究者が医療用遠赤外線技術をテーマにバイオセラミックMIG3®やInvel製品に関する研究発表や臨床試験の報告を行いました。



GUIDEWELL のイノベーションシアターで開催された IITP® 主催のシンポジウム「MITS2019」会場

翌19日の20周年記念式典には地元メディアを含め160名が参加。日本、米国、ブラジル、イタリア、インドネシアからの出席者ほか、シンガポールや台湾からビデオメッセージが届くなど国際色豊かなものとなりました。この席でMIG3®製品の普及に尽くしたアライヴン社の功績が称えられ、代表して記念品を受け取った社長の大井康之(Invel Asia President)は、今後のMIG3®製品のアジア展開に向けた抱負を語りました。



Invel ブランド普及の功績が称えられ、記念品が授与

Invel社は20周年を機に、米フロリダ州オーランドのレイクノナで開発が進められているメディカルシティ（医療施設と生活空間を融合させたコミュニティ）にグローバルヘッドオフィスを開設する運びとなりました。最先端の医療施設や研究機関が集まるレイクノナを拠点に国際的な事業展開を図り、アジアにおいてはアライヴンが事業を主導していきます。



世界のヘルスケア企業が集結しているメディカルシティの中心部「GUIDEWELL」にオフィスを開設

